



ほねごり社長による卒業生講話



◆◆報告◆◆

2025年3月18日(火)、本校の体育館にて、卒業生である「ほねごり社長」こと阿部公太郎氏をお招きし、1・2学年の生徒を対象に講話を実施しました。

阿部氏は、地域で接骨院・整形外科・バドミントンの実業団チームを経営されており、その豊富な経験を基に、生徒たちに職業観や人生観について熱く語っていただきました。講話では、社長によるプレゼンテーションに加え、生徒会本部役員とのパネルディスカッションも行われ、会場の生徒たちも、スマートフォンへの入力で質問や自分の思いを寄せるなど、主体的な参加でやり取りする場面もある活気ある時間となりました。

講話の中で阿部氏は、自身のキャリアの歩みや、困難を乗り越えてきた経験を具体的に紹介し、生徒たちに「夢を持ち続けることの大切さ」や「自ら行動して挑戦することの意義」を強調されました。また、パネルディスカッションでは、生徒たちからの質問に丁寧に答え、実際の職業現場でのリアルな話を共有していただきました。

阿部氏は「ほねごり」は体だけではなく、『心も癒せるパワースポット』のような存在であると語り、社長が大事にしていることとして、自分が常に前向きであることを意識すること、高みを目指すためには努力を惜しまないこと、そして自分の行動や選択に責任を持つことの重要性を強調されました。今回の講話を通じて、生徒たちは将来の職業選択や人生設計について考える貴重な機会を得ることができました。阿部氏の熱意あふれるお話に触れ、多くの生徒が新たな目標を見つけ、日々の学びの取組みに、たいへん前向きな気持ちになることができました。

